

## 目次

### 事務所及び OFIX プラザ移転のお知らせ

#### (1) OFIX 事業

大阪府外国人情報コーナー開設！(4月1日～)

～9言語による相談・情報提供窓口～

#### (2) 大阪国際クラブ (お便りが届きました)

OFIX 奨学生 卒業レポート

・陳 友駿 (チン ユウシュン) 中国

・阿娜 日瓦 (アナ リ) 中国

#### (3) OFIX ネットワーク(国際交流関係団体のご紹介)

日本ユニセフ協会大阪支部

#### (4) OFIX 国際交流員レポート

日本の職場

あなたの国について教えてください

#### (5) 大阪府海外移住家族会ニュース

パラグアイ事情セミナー開催

## 事務所及び OFIX プラザ移転のお知らせ

財団法人大阪府国際交流財団(OFIX)は、4月1日より事務所及び OFIX プラザを移転いたします。今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

### 【新事務所】

所在地 〒540-0029

大阪市中央区本町橋 2-5 マイドームおおさか 5階

T E L 06-6966-2400 F A X 06-6966-2401

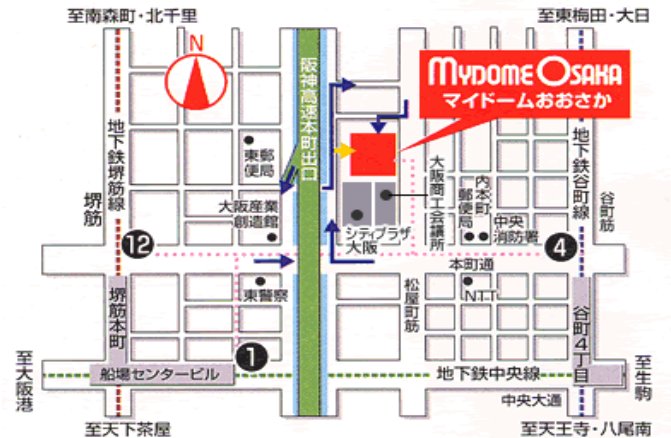
E-mail [info@ofix.or.jp](mailto:info@ofix.or.jp)

ホームページ <http://www.ofix.or.jp>

変更なし

～OFIX プラザ～

国際交流にかかる資料・文献など様々な情報を提供するオープンスペースです。是非お立ち寄りください。



～アクセス～

地下鉄中央線・堺筋線「堺筋本町」駅1・12番出口から約800m

地下鉄谷町線「谷町四丁目」駅4番出口から約800m

## (1) OFIX 事業

大阪府外国人情報コーナー開設！(4月1日～)

～9言語による相談・情報提供窓口～

OFIX では、在住外国人の方が安心して過ごせるよう、多言語(9言語:日本語含む)により生活関連情報を含めた幅広い情報の提供や相談に応じる「大阪府外国人情報コーナー」を4月1日より開設いたします。

相談は、来所、電話、E-mail、FAX のいずれかで受け付けます。どうぞ、お気軽にご利用ください。

対応言語: 英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン語、タイ語、日本語

受付日時: 月～金曜日(祝日、12/29～1/3は除く)

9:00～17:45

設置場所: (財)大阪府国際交流財団内

〒540-0029 大阪市中央区本町橋 2-5

マイドームおおさか 5階

相談専用電話: 06-6941-2297

F A X: 06-6966-2401

E-mail: [jouhou-c@ofix.or.jp](mailto:jouhou-c@ofix.or.jp)

日本語、英語のみ



## (2) 大阪国際クラブ (お便りが届きました)

### OFIX 奨学生卒業レポート

陳 友駿 (チン ユウジュン) さん 中国

歳月の経つのは早いもので、大学院での留学生活はあっという間に過ぎていきました。過去の大阪での生活を振り返って、様々な経験を一つ一つ思い出してみました。最初日本にやってきた時、日本語がまだ流暢に話せなくて、特に関西弁は全くわからない状態でした。面白いことに、いつも日本語の習得に自慢していた私にとってさえ、大阪人とのおしゃべりがかなり難しいと思いました。にもかかわらず、親切な日本人の友達からいろいろ助けていただき、やっと大阪での生活に慣れてきました。

また、留学生活の中で、もっとも重要なことは大阪府国際交流財団(OFIX)の奨学生になったことです。OFIX は生活面だけでなく、日本文化の理解と交流、勉強面などでもいろいろな面倒を見ていただきました。そのため、私自身が安心して勉学することができ、本当に心より感謝いたしております。

さらに、OFIX には国際的なコミュニケーションの舞台を提供していただき、その場で世界各国からの留学生達と出身国の文化や各自の留学経験を紹介し合い、交流しました。それらを通じて、各国の文化や歴史なども勉強し理解しました。私自身も日本で中国文化を広める窓口として、日本の小中学校生や日本に住んでいる外国人へ中国文化の紹介活動にも活躍いたしました。一方、OFIX は留学生と日本社会とのブリッジとなり、私たち留学生がいかによりよく日本社会に融合できるか、かなり努力していただいていると信じております。また、親切な OFIX の職員や各留学生の関連担当者、皆様の笑顔はすべてメモリーして、しばしば思い出して欣喜しております。

これから、日中両国の掛け橋として、身につけた知識と貴重な経験を今後の人生に生かしながら、日中両国の友好関係の発展を促進し、日中の相互信任を深めるために、自らの微力で貢献したいと思っております。日本で勉学できた機会を与えて下さった OFIX と日本でお世話になった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。この気持ちは一生忘れられません。心から深く御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。



テレビ局の見学

阿娜 日瓦 (アナ リ) さん 中国

私は中国の内モンゴル出身の留学生です、4年前に大阪大学の医学部に入学でき、念願の研究生活を始めました、そしてなによりも幸運なことは大阪国際交流財団の奨学生になれたことでした。研究生活は思ったよりずっと地味で大変でしたが、OFIX のおかげで研究以外の学生生活を満喫できたと思います。忙しい研究の間に国際交流に参加することは私にとって一番の楽しみでした。そしてより深く日本の文化や社会を知ることができました。

私の博士課程の研究テーマは高病原性鳥インフルエンザ H5N1 ウイルス(強毒)に対するモノクローナル抗体の作成と解析でした、4年間の間に抗体の作成に成功し、解析の結果によって、すでに論文と二つの特許を取ることに成功し、無事3月に卒業することになりました。助けてくださった先生や OFIX のお陰で私は以上の成績を出せたと心から考えております。

卒業の時期になり、この4年間で起こったいろいろなことを思い出します。片言の日本語で恐れ恐れ道を尋ねた時、おばさんが目的地まで案内してくれたこと、桜満開の時期に初めての花見をしたこと、そして OFIX の奨学生になってから、毎年天神祭りの船に乗れたこと、OFIX を通じて日本人や高校生、小学生と交流をしたことなど、どれも鮮明に記憶に残っています。大変貴重な充実した学生生活を送れたと思っています。

研究生活が大変と言いながら、卒業後も大阪大学で特別研究員として研究を続けることになりました。これからも今までに習ってきた知識を生かして鳥インフルエンザウイルスに関する研究を続け、少しでも医学研究に貢献できたらと考えています。そして、私の知っている優しい日本をたくさんの人々に知ってもらいたいし、また今後も忙しい研究の間を見てもっと日本人に中国の文化を紹介したいとおもいます。



大阪府庁にて(アナさん左、陳さん右)

### (3) OFIX ネットワーク (国際交流関係団体のご紹介)

#### 日本ユニセフ協会大阪支部

日本ユニセフ協会大阪支部はユニセフ(国連児童基金)を支援協力するボランティア組織(任意団体)です。2001年8月に設立し、大阪府下を中心に活動しています。登録ボランティアは約200人。広報、学習協力、募金活動を三本柱としています。「広報」は、季刊「ユニセフ大阪通信」の発行、ホームページによる情報発信、写真パネル展・ユニセフセミナー開催など。「学習協力」は、小中学校や各種団体への講師派遣、視聴覚教材の貸し出し、インターシップ生受入など。こうした活動の上に「募金活動」を展開しています。支部主催のイベントは、「チャリティーコンサート」「チャリティーバザー」「チャリティーウォーク」。全国一斉の年末「ハンド・イン・ハンド募金」は、ボーイ・ガールスカウト、学生、地域団体など千人余が参加されます。

[開業日時]火曜～土曜、11時～16時(祝日を除く)  
[所在地]大阪市浪速区湊町1-4-1OCATビル2階  
[電話]06-6645-5123  
[FAX]06-6645-5124  
[URL] <http://www.unicef-osaka.jp/>  
ボランティア参加随時、原則無報酬。



ワン・ワールド・フェスティバルでのブース

### (4) OFIX 国際交流員レポート

#### 日本の職場

皆さん、こんにちは。OFIXのリチャードです。

今回は、日本とイギリスの職場の違いについて紹介したいと思います。私が、働くために日本に来たのは6年前で、大学を卒業したばかりでした。初めての仕事だったのでとても緊張しました。さらに、初めての仕事を外国ですることでもっと緊張しました。

日本では、当たり前のことかもしれませんが、日本の職場でもっとも早く気づいたイギリスとの違いはもちろん「お辞儀」と「名刺交換」です。慣れるまでに時間がかかり、今でもお辞儀より握手をしようとしたり、すぐに名刺を渡すことを忘れてしまいます。もちろんイギリスでも名刺が使われていますが、日本ほどは大事なものではありません。会ってすぐに交換するのではなく、商談や会議が終わってから、今後連絡が必要な相手と別れ際に交換することが多いと思います。



日本の職場での名前の呼び方もとても面白いと思いました。日本では名字で呼ぶことが普通です。イギリスでは昔はそうだったと思いますが、現在ではファーストネームで呼ぶようになってきました。だから日本では、私は「リチャード」と呼んでもらうように同僚にお願いしています。「ケルナー」で呼ばれると何かちょっと冷たい感じがし、あまり親しくなれない壁を感じます。面白いことに日本では同僚のファーストネームも名刺などを見ないと、すぐに分らないのです！

また、日本とイギリスの職場では決定の仕方もだいぶ違います。イギリスでもある程度大事なことです。日本は本当に

共同決定を大事にする社会です。まずは部下が上司に提案作成を頼まれます。この提案を決裁をとるために回覧して、他のスタッフは皆自分の印鑑を押します。この手続きで間違いなどは少なくなると思いますが、ちょっと時間がかかりすぎるのではないかと時々思います。または、イニシアチブなどにはよくないのではないかと思います。イギリスではどうやって職場で決定するかよく聞かれます。もちろん大事なことは共同で決めますが、もっと個人的な決定や、個人責任が一般的です。この大きな違いを経験できたことはとても勉強になりました。これは日本での昔からある「グループ意識」を示しているのではないのでしょうか。

もちろん、どちらが「正しい」、「正しくない」ということではありません。世界の国々では独特な文化や(職場の話だと)働き方があります。私は、日本で仕事することができて、とても自分を豊かにした有意義な経験となりました。ただ一つ心配していることは、将来イギリスで働くことになった場合、無意識にお辞儀をしてしまうかもしれないことです！



印鑑

#### あなたの国について教えてください

「OFIX ニュース」第10号(5月号)に世界の結婚式の習慣・伝統について特集をしたいと思います。

是非、あなたの国の結婚式についての情報を送ってください！ [clubnews@ofix.or.jp](mailto:clubnews@ofix.or.jp) までお願いします。

## (5) 大阪府海外移住家族会ニュース

### パラグアイ事情セミナー開催

大阪府海外移住家族会は、2月9日(月)に家族会理事、元啓光学園中・高校教諭の高橋勝幸氏を講師に迎え、「パラグアイ事情セミナー」を開催しました。

高橋さんは、昭和32年、中学1年生の時に、ご家族と共にパラグアイに移住されました。遠い異国に夢を抱き、長い船旅の末辿り着いたその地は、原始林で覆われたひどい荒地でした。その荒地を畑として耕すまで、伐採、山焼き、種まきなどの作業が昼夜を問わず続けられました。厳しい熱帯気温の中、大量の虫と戦いながら肉体労働におわれる日々。ふと遠い日本の同級生に思いをはせ、一人だけ取り残されていくような不安と悔しさを味わったそうです。どうにかして勉強したかった高橋さんは、新たに移住してきたご家族から借りた教科書を全て書き写し、労働の後にそれを元に自分で勉強しました。学力低下が叫ばれている現在の日本ですが、どのような状況でも心から「学びたい!」という幼少時代の高橋さんに心を打たれました。後にその勉学が実り、昭和41年の帰国当初難関といわれた大学に合格され、学校教員になられました。

た。

高橋さんの貴重な生の経験談に出席者は、熱心に聞き入り、講演が終わってからも「もっとお聞きしたい。」と惜しまれる方も多数いらっしゃいました。

OFIXが事務局を担当しています大阪府海外移住家族会(会長:奥井正光)は、昭和37年、大阪府在住の移住者の留守家族により組織され、会員相互の情報交換に努めています。その一部の活動として、今回のような事情講演会や現状にまつわるセミナー等も開催しています。



パラグアイ事情セミナー

### その他の募集・お知らせ

- ・ 国際交流イベント情報の募集・紹介(イベントカレンダー) <http://www.ofix.or.jp/cgi-bin/calender.cgi>
- ・ 国際理解学習の授業(小中高)に国際交流員や留学生等を派遣します。 <http://www.ofix.or.jp/jigyuu/index2.html>
- ・ 大阪府堺留学生会館(オリオン寮)の入居者募集中 <http://www.ofix.or.jp/shien/index.html>
- ・ OFIX ボランティアの登録制度のご紹介 [http://www.ofix.or.jp/boran/index3\\_1.html](http://www.ofix.or.jp/boran/index3_1.html)
- ・ OFIX 賛助会員の募集及びご寄付のお願い [http://www.ofix.or.jp/ofix/index4\\_1.html](http://www.ofix.or.jp/ofix/index4_1.html)

OFIX ニュースについてのご意見、ご感想はこちら [info@ofix.or.jp](mailto:info@ofix.or.jp)

大阪国際クラブの会員の皆様からの海外レポートはこちら [clubnews@ofix.or.jp](mailto:clubnews@ofix.or.jp)

OFIX ニュース配信登録はこちら <http://www.ofix.or.jp/mail/index.html#japanese>

バックナンバーはこちら <http://www.ofix.or.jp/mail/backnumber.html#japanese>

発行:(財)大阪府国際交流財団(OFIX)

〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5 マイドームおおさか5階

TEL 06(6966)2400

FAX 06(6966)2401

